

講義コード	1147	科目区分	
(フリガナ)	ニホンノサンギョウトキギョウ	(フリガナ)	カワグチケンジロウ
授業科目名	日本の産業と企業	担当教員名	河口健次郎
英文授業科目名	The Industrial Revolution and the Leading Companies in Japan		
基準年次(開講期)	平成29年4月(前期)	履修形態	選択
曜日/時限/講義室			
授業の方法	講義ノートを毎回作成。	授業の方法 (詳細情報)	インターネット情報と資格機器を使用。
単位	2	週時間	2
授業のキーワード			
授業概要・目的	学生・市民への萩の人物・場所・歴史を使用しながら、産業革命と企業を授業。副題：萩(藤田・久原)の日立製作所と高知(岩崎)の三菱		
到達度評価の 評価項目			
授業計画			
第1回	日本の産業と企業 萩の産業革命に果たした役割。萩の世界遺産と産業革命。長州ファイブの貢献。第一次産業革命の担い手萩人久原房之介		
第2回	日本で初めてゼネコンを作った、現場の人、典型的萩人藤田伝三郎と鉄道の父・井上勝。		
第3回	第二次産業革命の担い手日産自動車・日立金属創設者 鮎川義介と鮎川の大恩人藤田・久原。 鮎川の先見性		
第4回	喧嘩弥太郎の岩崎/土佐の三菱 所期奉公・処持公明・立業貿易 対 和・至誠・開拓者精神 三菱重工業、三菱銀行、三菱商事		
第5回	岩崎久弥/小弥太と三菱グループ：日立製作所と三菱重工業の比較		
第6回	長州萩藩士笠井順八と太平洋マテリアルズ(小野田セメント) 日本の民間初セメントメーカー		
第7回	幕臣 渋沢栄一と日本金融業の黎明(みずほ銀行、東京証券取引所)		
第8回	大倉喜八郎と藤田伝三郎(藤田組)日本初のゼネコン 長州ファイブを支えた人々		
第9回	大阪の両替商 野村徳七と野村証券、野村総研		
第10回	伊勢の尊王 御木本幸吉とミキモト・パール(産業革命と大衆の生活及び出外貨の獲得)		
第11回	産業・企業を起こした人々、英雄を育てた萩の母達、日本の妻達		
第12回	萩人の気質と100年継続の巨大企業のに生きる精神		
第13回	萩人、山口県人と日本の創業者から学ぶ日々の教訓		
第14回	就職活動における創業者と沿革の利用による企業選択方法と面接のコツ		
第15回	受講者のレポート		
教科書・参考書等	テキスト：毎回作成のオリジナル 参考書：藤田伝三郎の雄渾なる生涯、惑星が行く(久原房之介伝)、伝記久原房之介を語る、岩崎弥太郎伝(上下2冊)、岩崎弥之助伝(上下2冊)、岩崎久弥伝、岩崎小弥太伝、鮎川義介を偲ぶ、日立製作所の歴史、山尾庸三伝、田中義一伝、鉄道の父井上馨、巨人伝野村徳七、大倉喜八郎伝、御木本幸吉伝、笠井順八伝、渋沢栄一伝		
授業で使用する 機器等	DVD(長州ファイブ、世界遺産、韓国英雄伝)、講義各社のURL、萩市写真、		
予習・復習への アドバイス	留学生には特別のコピー		
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	授業中に簡単なクイズ。最終回レポート(小論文)		
メッセージ	生徒と市民が面白く楽しい事		
オフィス・アワー			
その他	取材等でチャンスがあれば至誠館大学の良いイメージを発信していく。		